

令和 5 年 3 月 30 日 発行

☆☆—————☆☆

東北農業青年応援通信第94号

☆☆—————☆☆

《トピックス》

1. 「先輩農家の体験記」のご紹介((公社)秋田県農業公社)
2. 生産者を訪ねて(東北農政局福島県拠点)
3. 「全国農業大学校等プロジェクト発表会・意見発表会」発表動画のご案内(全国農業大学校協議会)
4. 「あおもり農力向上シャトル研修」のお知らせ(青森県)
5. ～山形県での就農を目指す方へ～
「働きながら学ぶ農業入門講座」受講者募集(山形県立農林大学校)
6. 「就農研修」のご案内(福島県農業総合センター農業短期大学校)
7. 編集後記

◆◇—————

1. 「先輩農家の体験記」のご紹介((公社)秋田県農業公社)

—————◆◇

(公社)秋田県農業公社では、新規就農に関するウェブサイト「秋田就農ナビ」を今年 2 月にオープンし、県内で就農した先輩農家の体験記を掲載しています。インタビュー動画も公開していますので、ぜひご覧ください。

詳しくはこちらから↓

□先輩農家の体験記：秋田就農ナビ

<https://akita-agri-navi.com/interview/>

◆◇—————

2. 生産者を訪ねて(東北農政局福島県拠点)

—————◆◇

東北農政局福島県拠点では、県内で活躍する生産者の紹介を行っています。

詳しくはこちらから↓

東北農政局福島県拠点 H P

- 「被災を乗り越えた真っ赤な完熟いちごを召し上がれ」和田観光苺組合 組合長 齋川 一郎さん(相馬市)

https://www.maff.go.jp/tohoku/tiiki/hukusima/hitokuchi/2022_hit.html#F2302

- 「地域の担い手としての活躍と、水田の畑地化へのチャレンジ」(株)アルス古川(会津坂下町)

https://www.maff.go.jp/tohoku/tiiki/hukusima/hitokuchi/2022_hit.html#F202301

- 「会津盆地におけるみどりの食料システム戦略の先駆けの1人」石田 栄さん(会津坂下町)

https://www.maff.go.jp/tohoku/tiiki/hukusima/hitokuchi/2022_hit.html#F2212

- 「こだわるには理由がある。天栄米栽培研究会」斑目 義雄さん(天栄村)

https://www.maff.go.jp/tohoku/tiiki/hukusima/hitokuchi/2022_hit.html#F2211



3.「全国農業大学校等プロジェクト発表会・意見発表会」発表動画のご案内 (全国農業大学校協議会)



全国の農業大学校等では、将来の農業・農村を担うべき人材を育成することを目的として、農業経営の改善又は農村生活の向上に関する科学的技術及び知識を習得するため、農業経営実践学習(プロジェクト学習)を基調とした多様な実践教育を行っています。

この成果の発表会が、令和5年2月7日～8日に開催され、各部門で受賞された皆さんの発表動画をHPで公開していますので、是非ご覧ください。

詳しくはこちらから↓

- 発表会報告 受賞者発表動画：全国農業大学校協議会HP

<https://www.noudaikyo.jp/report/r4/r4report-movie.html>



4.「あおもり農力向上シャトル研修」のお知らせ(青森県)



青森県では、県内での就農を強く希望する方に対し、農家等で行う「実践研修」と、営農大学校で行う「基礎研修」で野菜づくりを学ぶ「あおり農力向上シャトル研修」を開催します。

【研修内容】

(1)シャトルコース

①実践研修(農家等での研修)

就農希望地域で、取組希望作目を経営に取り入れている先進農家・農業法人における実践研修

②基礎研修(営農大学校での研修)

営農大学校における野菜栽培全般に係る講義や農業関係の免許・資格取得研修、県外調査派遣研修

(2)リカレントコース

青森県内で、既に農家等で研修中の就農希望者や就農後概ね5年以内の新規就農者、更には農業者や雇用就農者にあっても、リカレント(学び直し)教育推進の一環として、基礎研修の一部を開講。

【申込〆切】 令和5年4月13日(木)

詳しくはこちらから↓

□あおり農力向上シャトル研修：青森県HP

https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/nourin/einodai/tanki_kensyu.html



5. ～山形県での就農を目指す方へ～

「働きながら学ぶ農業入門講座」受講者募集(山形県立農林大学校)



山形県立農林大学校では、他産業に従事しながら農業を志す人や本格的な農業実践を希望する人を対象に、農業の基本を学ぶ夜間・休日及びオンライン(WEB会議システム Zoom)配信の研修を開講します。

【開催期間等】 令和5年4月～12月

・各講座の講義は平日の19:00～20:30 (6回開催)

・各講座の現地講習は休日の10:00～12:00 (1回開催)

【受講対象者】他産業に従事しながら就農を目指す方、就農初期の農業後継者等

【募集定員】 稲作講座 20名程度、果樹講座 40名程度、野菜講座 30名程度

【応募〆切】 令和5年4月10日

詳しくはこちらから↓

□令和5年度「働きながら学ぶ農業入門講座」受講者募集のお知らせ

<https://www.ynodai.ac.jp/college/news/news-3069-3-2/>



6. 「就農研修」のご案内(福島県農業総合センター農業短期大学校)



福島県農業総合センター農業短期大学校では、就農希望者及び新規就農者を対象に、受講者のレベルに応じた研修を実施します。

○初級（春コース）

【開催期間】令和5年5月～7月(日曜開催：全5日)

※秋コースは8月～11月に開催

【対象者】今後就農を考えている方(定員：15名)

【内容】播種から収穫までを体験し、基礎的な栽培知識と技術を習得。

○中級

【開催期間】令和5年5月～8月までの全21日間

【対象者】新たに自家就農または農業生産法人等に就農した方(定員：15名)

【内容】農業で生計を立てるために必要な栽培技術等の専門知識を習得。

○募集期間

令和5年4月1日～4月13日

詳しくはこちらから↓

□就農研修：福島県HP

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37207a/syunou19.html>



7. 編集後記



連日暖かな日が続き、春の訪れを感じる今日この頃です。

今年度1年間、東北農業青年応援通信をお読みいただき、ありがとうございました。

本メルマガを通して、各地で活躍する新規就農者や農業者の皆さんを数多くご紹介することができ、東北の農業の盛り上がりを感じた1年でした。

来年度以降も、青年農業者の皆様に役立つ情報をお伝えしていきたいと思
いますので、ぜひ今後の配信も楽しみにしていただけると嬉しいです。

* 次回は令和 5 年 4 月下旬発行予定です



発行：東北農政局経営・事業支援部経営支援課

〒980-0014

宮城県仙台市青葉区本町 3 丁目 3 - 1

TEL：022-221-6217

◇バックナンバーはこちらから↓

https://www.maff.go.jp/tohoku/keiei/new_farmer/ouen.html

◇このメールマガジンについてのご感想・ご意見がある方や配信停止をご希
望される方は、下記メールアドレスまでご連絡ください。

tohoku_ag-seinen@maff.go.jp

